

■令和4年度 市長をかこむ会

双岩地区 R4.7.31 (日)

19:00~20:33

場所: 双岩地区公民館

出席者	住民	25人	市 大城市長・福岡市立病院事務局長 政策推進課 六條補佐・佐々木主事
-----	----	-----	---------------------------------------

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
水道課	※事前質疑 中津川矢野畑の水道について	中津川矢野畑の水道が簡易水道で、また、市の水道が引かれていない状況です。矢野畑水道の状況は、水源地の水が減少し、足りないこともあり、断水になったこともある。矢野畑にも水道を早く引いていただきたいと思う。日の地から引くか、矢野畑下から引くか、選択肢はあるかと思うが、早急に願います。	既設の市の水道(上水道)から矢野畑地区に、上水道を整備した場合、送水するために必要な管口径からすると、集落人口が少ないため、利用水量に対し、管内の残存水量(死に水)の方が多くなる。したがって飲料水として安心安全な水の提供ができないため、残念ながら既存の上水道から矢野畑地区への浄水の提供はできない。 市内の他の地区でも、高齢化・人口減少に伴い簡易水道及び条例水道の維持管理が難しくなっている地域があるので、将来それらの地域の水道事業をどう運営し、どうすれば住民の方々に安心安全な水を安定的に届けていくことができるか、市として今後検討していきたい。
水道課	※事前質疑 中津川矢野畑の水道について(追加)	矢野畑では、何日か断水したこともあった。その際は、灌水している農家に助けてもらった。市に相談したら、水を持っていくと言われた。水道がないと住みたくても住めない。市の方も考えてもらいたい。	お困りのところは十分理解する。上水道を整備するとなると莫大な費用がかかる。高野地地区は120~130人の地区全員の署名を集め、上水道の整備を進めている。大体3億~4億円の費用がかかる。矢野畑はここまではかからないとしても、億はかかる。他に簡易水道の地区もあり、今後を見据えて、市としてどのような対策ができるか、検討させていただきたい。
建設課	西光団地前の信号機について	西光団地前の信号機の工事が進んでいない。業者は予算を組んでもらえないので進まないと言っている。事故が起きる前に、早期の完了をお願いしたい。	安全に通行できるよう、当然、地元の方に迷惑が掛からないよう、早期の工事の進行を伝える。 【補足】 早期の完成につながった。8月17日工事完了。
総務課	釜倉集会所前の防災無線について	釜倉集会所前の防災無線がなったり、ならなかったりするのので、市に修理を依頼した。 5月に確認調査を行ったようだが、まだ直っていない。早期の修繕を依頼したい。	初めて聞いたので、経過も含めて担当者に確認する。 【補足】 当事象は不定期で発生しており、昨年度より業者に調査を依頼している。令和4年5月、6月と毎週調査を行うも原因の特定には至っていない。調査した業者が調査内容の報告書作成中であり、防災行政無線(子局)の移設も視野に入れ協議中である。
建設課	無電柱化について	無電柱化の工事は具体的に始まる予定はあるのか。	事業は始まっているが、目に見えた工事は始まっていない。計画を立て無電柱化の路線が決定されるまでがなかなか時間がかかる。愛媛県内でも3~4路線しかない。その1路線に八幡浜市のJR駅から港までの1.6キロが選ばれたことが非常に大きなことである。工事は10年ほどかかる。無電柱化の費用は、国、県、NTT、四電が負担する。
生活環境課	スプリングマットの処理手数料について	環境センターのスプリングマットの処理手数料が安価(520円)すぎるため、市外のものを持ち込んでいる事例がある。他の市町並みの金額を検討できないか。	他の市町の処理手数料もあわせて確認したい。値上げに関しては、市民の負担増になるので検討したい。 【補足】 過去に処理手数料が高かったので減額した経緯があるが、近隣市町と比較して極端に安くない金額を検討したい。なお、現在も搬入時の住所確認を実施しているが、改めて運用方法について内部検討することとしたい。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
生涯学習課	スポーツフェスタのチーム編成について	スポーツフェスタの際、明らかに市内在住でない人がいるチームがあった。いかなものか。	交流がメインなので、色々あると思うが、そこは融通を利かしてほしい。どこのチームも人集めに苦勞している。突き詰め過ぎると楽しくできなくなる。 【補足】 スポーツフェスタ2022開催要項の参加資格で「各公民館地区内に居住する者。ただし、各地区人口1,000人未満の小規模公民館に限り、地元出身者の参加を可とする。」としており、市外在住者も出場は可能である。
生涯学習課	スポーツを通じた地域間の交流について	スポーツフェスタ等で選手が集めにくくなっており、住所等の基準を緩和してほしいと主事会でも議題にあげたが、大きな地区公民館から反対された。大会の趣旨がずれてきている。	主事会で十分に議論してほしい。議論の場に私（市長）が加わることもできる。 【補足】 選手集めの苦勞は承知しており、そのような中、小規模公民館への配慮として上記参加資格のただし書きを設けている。来年度以降の主事会でより良い参加資格緩和策を提案してほしい。
生涯学習課	双岩コミュニティー公園について	駐車場側のフェンスが造成時のままのため、ボールがフェンスを越えてしまう。車を傷つけてしまう恐れがあるので、対策を検討してほしい。	公園でのびのび遊んでもらいたいので、フェンスを高くすべきか検討しておく。 【補足】 かこむ会での回答のとおり、のびのび遊んでもらいたいので、駐車場管理課と協議しながら対策を検討したい。
財政課	四電工北側の法面について	四電工北側の法面が桜の木を切ったあと荒れている。斜面のうえ、人が一人しか入れないようなスペースで作業効率が悪いため、業者を入れた場合はかなりの費用がかかると思う。今後のことを検討されていた方がよいのではないか。	了解した。 【補足】 該当箇所については、防草シートの設置を今年度予算に計上している。 施工業者も決定しており、近日中に草刈り、防草シートの設置に取りかかる予定である。
総務課・建設課	愛宕山プロジェクトについて	津波対策で愛宕山を開発すると聞いたが、いつ頃から始めるのか。	今年からやっていく。まずは大法寺からと緑ヶ丘からの市道2路線を拡幅していく。また、愛宕山に3haの土地を造る。これにどこからか新たな市道を造れたらと思っている。愛宕山プロジェクトの目的は、人命を救う、災害からの回復を早くすることである。少しずつ、できるところからやっていく。
生活環境課	ごみ処理の広域合併について	県の指針でごみ処理について大洲市と合併するという話がちらほら出ているが、八幡浜市が主体となるのか。	今のところ合併の話は全くない。八幡浜観光センタービルも過去には広域だったが、現在のフェリーターミナルビルは八幡浜市単独である。ごみ処理についてはスタートラインにも立っていない。 【補足】 県が令和4年3月に策定した「県ごみ処理広域化・集約化計画」の中では、環境省の通知に基づき、20年後には八幡浜ブロック内（八幡浜市、大洲市、西予市、内子町、伊方町）に1施設を目指して検討を進めるとしているが、具体的な協議は行われていない。

担当課	事項	要望内容等	かこむ会での回答
生活環境課	再生可能エネルギーの推進について	伊方町は風車や太陽光パネルなど整備されているが、八幡浜市としては、どのように計画しているのか。	再生可能エネルギーは脱炭素と絡めて推進していかなければならないと思う。市としては、風車や太陽光パネルは色々な弊害があるので、自然環境を壊してまでしたくない。今回、市民スポーツセンターに地中熱を空調設備に利用するシステムを導入し、節電をしていく。事業費2億円は全額国の補助である。 【補足】 令和4年度に市内の温室効果ガスの将来推計を踏まえた将来ビジョン・脱炭素シナリオの作成を行い、その成果を叩き台として、令和5年度に市内全体の温室効果ガスの排出量削減等を推進するための地方公共団体実行計画を策定することとしている。
子育て支援課	栗野浦の児童センターについて	栗野浦の児童センターは古くなり、場所も不便だが、街の中心部に移転する計画はないのか。	道路環境も悪いので、保内保育所と児童センターが併設しているように、中心部に子どもたちが安心して集える児童センターができればと思っている。まだ実施計画はできていないが、そのような声はたくさん聞いているので考えていきたい。 【補足】 八幡浜児童センターの今後の在り方については、今年度、児童センター及び保育所等の再編整備計画検討委員会を立ち上げ協議しているところであり、今回いただいた声を委員会へ届けて、計画の策定に活かしていきたい。